

■米国：カナダの投資会社、倒産したウエスチングハウス社を買収

ウエスチングハウス社は2018年1月4日、カナダの投資会社であるブルックフィールド・ビジネス・パートナーズが約46億ドルで同社を買収することに合意したと発表した。本買収について、ウエスチングハウス社は、破産裁判所と規制当局の承認を条件に、2018年第3四半期に完了する予定としている。ウエスチングハウス社は、2006年に東芝に買収されたが、米国で建設していた原子力発電所の大幅なコスト超過に伴い、2017年3月に破産法の適用を申請、その後再建が進められていた。ウエスチングハウス社のホセ・グティエレス CEO は、「ブルックフィールドのウエスチングハウスの買収により、世界の原子力産業のリーダーとしての我々の地位が再確認された」と述べている。また、原子力エネルギー協会（NEI）のダニエル・リップマン副専務理事は、「NEIはウエスチングハウスの買収を歓迎する。我々の業界にとって好ましいことであり、サプライチェーンの重要な要素が健全な経営状態に戻る」と語った。